

協定業者175名・国交省職員15名が参加！！

【平成29年度 愛知県ブロック災害対策用機械操作訓練】

中部地震津波対策
技術センター

中部技術事務所

災害現場での迅速かつ確実な応急対策の技術習得を目的として、平成29年6月21・22日の2日間、中部技術事務所構内にて、訓練を実施しました。



ロープワーク
ロープを使って現場で排水ポンプの係留など、資機材等を固定するための実技です。

目測・歩測
計測機器を用いずに自分の体を使って重さや高さなどを把握する訓練です。



照明車(10m級)



照明車(20m級)

照明車
照明車2種類について、アウトリガー設置、ブーム展開、照明点灯、撤収と一連の操作を学びます。



Ku-SAT
装置の設置を通して、職員に衛星通信の仕組みを理解します。



無人化施工バックホウ
普段、搭乗にて操作しているバックホウについて、目視及びモニターによるリモコン遠隔操作を習熟します。



座学
災害対策用機械の活動など説明を受けます。

初日は天候不良のため、急きょ屋内で訓練を行いました。



排水ポンプ車
水中ポンプと排水ホースを設置し、操作制御の説明を受けた後、水槽を河川に見立てて実際に排水運転を行います。